

わたくしたちの町

人口(男)…… 4,685人
(女)…… 5,050人
計 …… 9,735人
10月中の転入 24人
〃 転出 27人
世帯数…… 2,206人
(10月31日住民登録人口調)

合川町広報 あいかわ

九月定例町議会

公営住宅設置条例など 十二議案を可決

各会計決算を認定

九月二十日招集された九月定例町議会は九月二十八日まで七日間の会期で審議され、提出された合川町公営住宅設置条例の制定など十二議案をそれぞれ原案通り可決し閉会しました。

主な議案の内容は次のとおりです。

梅栄地区に桑園を造成

合川町職員の旅費支給
条例の一部を改正する
条例の制定

これまでは職員旅費を車
賃一三〇円、日当七〇円、
宿泊料外三千八百円、県
内三千三百円に改正したも
のです。

合川町公営住宅設置条
例の制定
公営住宅二〇戸を川井字
鳥谷沢に建設し、一定規準

台美栄地内一帯を町が県町
の森建設のため、大野

より低額所得者に賃貸する
ものです。

梅栄地区町営土地改良
事業の実施
農地造成改良事業として
下杉字谷地地区に桑園二
ヘクタールを造成しようと
するものです。

財産(土地)の処分に
ついて
憩の森建設のため、大野
台美栄地内一帯を町が県町

村土地開発公社の資金を利用
し取得するものです。

教育委員会委員の任命
合川町教育委員会委員の
任期満了にともない、成田
吉治氏(大内沢)を任命し
議会の同意を得たものです。

昭和四十八年度合川町
一般会計補正予算
これまでの予算総額に歳
入歳出それぞれ七千三百四
十九万三千円を追加し、歳
入歳出予算の総額を十一億
二千六百四十二万七千円に
したものです。

新教育長に佐藤 章氏 教育委員には成田氏を選任



新教育長、佐藤氏

去る九月行なわれた町議
会で、金田教育長の任期満
了にともない成田吉治氏が
また、小野安之助氏辞任
により佐藤章氏の両氏が選
任され、新教育長には佐藤
章(川井・46)氏が満場一
致で互選されました。

新教育長の佐藤氏は、昭
和二十二年新制中学校発足
と共に中学校の先生となり
校長、指導主事とあわせて
二十七年余、教育界一筋に
歩んでこられた方で、金
田前教育長の後任にはもっ
ともふさわしく、今後の活
躍が多いに期待されていま
す。

なお、十二年間に渡り
教育長として合川町の教育
の基礎を作り、今日までを
築かれた金田前教育長さん
には、本当にご苦労様で
したと町民一同心から敬意
を表わしたいものだと思います。

〔新教育長氏の談〕

一、合川町の最高令者、九
十八才になる上杉の工藤
サトさんは、いつも健康
そのもので、清国を大好
きであるという。清国と
いえば、土俵の上で負け
ても、いつも拍手がいっ
ぱいの相撲である。

二、ソ連に行ってきた青年
会長の鈴木君のお話に
よりますと、「むこうの
人々は、タバコの吸いが
ら紙に包んでポケット
に入れ、使ったマッチ棒
は、マッチ箱の中に入れて、
捨てて散らばすこと
はない」とのことである。
このような生活の態度を
よくしたいものである。

知識や言葉だけの勉強
では良くないと思います。
前の金田教育長さんは
大変よい成果をあげて下
さいましたので、果して
よく引きついでやれるか
大変心配ですが、町民の
声を大事にして一つ一つ
勉強しながらやりたいと
思います。

わけても、公民館中心
の社会教育は、新しい方
向をみざして、うんと努
力したいと思います。
どうかよろしくお願い
いたします。

合川町「町民健康大学」を開設

自らの健康は
自らの手で守る

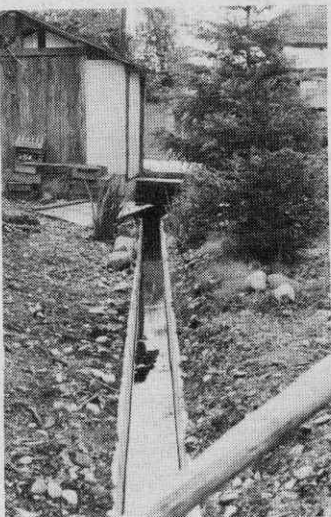
昨年開設され大好評をえ
た、合川町「町民健康大学」
は今年もまた、今日六日よ



「町民健康大学」の開講式

この健康大学は「自らの
健康は自らの手で守る」の
テーマのもとに、健康の尊
さを町民の皆さんに意識し
てもらいながら、計画的に
衛生教育を実施し、健康に
対する意識の向上をはかり
健康で明るい町を作るため
を目的として行なわれます。
今回は、公民館の協力の
もとに衛生指導員、婦人会
青年会、寿クラブ連合会の
参加を予定しておりますが
町民の皆様においても期
間中であらばいつでも受付
いたしますので多数受講さ
れるようおすすめいたしま
す。

なお、全講座を終了した
方々には知事、町長連名の
終了証書が交付されます。



整備された下水溝
きれいな町づくりを……

住みよい環境づくりを 下・排水溝を大幅に整備

―今年度は六部落を改良―

地域住民にとり、より
住みよい町づくりの基本は
環境整備で
あります。

歳出のおもなものは、老
人医療費追加一千二十二万
四千元、児童遊園地布地購
入費二百七十三万九千元、
長根下圃場整備工事費八百
万円などとなっています。

昭和三十七年度合川町
一般会計歳入歳出決算の
認定
昭和四十七年度合川町一
般会計をはじめとし、六特
別会計の決算の認定を議会

町ではこれをすすめるた
めに、町民の保健向上と合
わせ今年度から環境衛生事
業をとりあげ私たちの生活
をとりまき、また文化生活
のバロメーターでもある、
下水、排水溝の整備に積極
的に取り組んでいます。

これは、各部落の生活排
水が流れる測溝の中で環境
衛生上好ましくないものに
ついて、部落から要望して
いただき、もつとも悪いも
のから年次別に工事してい
こうというもので、その工
事費は部落負担してもら
うが、工事に必要なU字工は
町で無償で交付しようとし
るものです。

これにより、今年度要望
された部落は杉山田部落を
はじめとする十二部落で、
うち実施された部落は六部
落、六ヶ所になっておりま
す。

〔下水、排水測溝改良ヶ所〕
杉山田・百二十メートル、
三里・三百メートル、西根
田・百九十五メートル、駅
前二百メートル、鎌の沢二
百五十メートル、道城二百
五十メートル、今年度のぞかれ
たヶ所はもちろんのこと、
今後とも要望のあるヶ所は
年次別に整備されることに
なり、町の測溝排水溝は大
巾に改善されることになり
きれいな町づくりの指針と
なると思われます。

交通安全を願って10年 藤田文五郎さん

八幡岳部落(72)

激しく行きかう車の中
を子供たちは黄色の旗を
手に安心して横断する。
「おはよう」今日も、
また、交通安全のおじさ
んがいつものとおり、制
服制帽姿で生徒の登校す
る時間を待っている。



⑥

このおじさんが、八幡
岳部落の藤田文五郎さん
で、町の交通安全の草分
者です。

藤田さんは、昭和三十
八年から子供や孫を交通
事故から守るため、保育
園児、小中学校、高校生
の登校時間を待ち、毎朝
七時から十時まで、また
午後五時から十時までの
日も欠かすことなく、交
通ルールの指導や誘導に
当たっています。

最後に激しい怒きどお
り、中でも酒飲み運転
による事故は後を絶たな
い、最低の運転手である
と、一気になげまける藤
田さんの印象が強烈に強
かった。

制服制帽姿で今日も、
交通指導に出発

制服制帽姿で今日も、
交通指導に出発

制服制帽姿で今日も、
交通指導に出発

訪ソ青年の船

②

訪ソ青年の船

木村 忠光 (李岱)

第二回、訪ソ「青年の船」に参加し、わづか二週間の短い期間に私達が見聞したのは、ごく一部に過ぎないが日本との違いなどをひらいてみたいと思います。

まず、広大なシベリアの中で自然、とくに緑を大事にしているのが最初に目に入った。

それは、市民のいこいの場とでもいうのかいたる所に広場があり、そこには、樹木が繁り、花壇の整備がなされ、ゴミ、タバコの吸



バイカル湖ほとりの公園で記念撮影

達は国民性ともいうのか私の想像とはうらはらに、のびのびと生きているように思われた。ロシアと聞けば「鉄のカーテン」という先入感をもっていたが、現実にはそれはなく交流会での一人一人の笑顔、態度から人間対人間の友情にみちあふれていた。社会体制の違いといってしまうとそれまでだが、職業の選択は自由であつても自ら離職の場合退職金はなく、解雇処分の時でも二週間の給料が支払われるだけで、仕事のきびしさの一面もあつた。

職業を見ても、左官、トリーパー、バス、電車、工場でのクレインの運転者、図書館長なども女性であつたし男女同権といつても日本とはかなりのちがひがあり、それと同時にロシア婦人の力がこんなにも大きいものかと感心したり驚いたりした。女性に対する認識をあらたにした。近年、シベリアでは大規模な開発が進められている。しかし未開発の資源資材などはまだまだ埋蔵されているようだ。

シベリア大陸で緑に囲まれている海のようなバイカル湖が印象的だった。

シベリアは、かつて流刑地で「格子なき牢獄」と呼ばれていたといふ人はいふ。BUT、シベリアは今、

公民館のイベント

合川町文化展

11月24日25日

合川町公民館

公民館では、「くらしの中に芸術文化の輪を広めよう」というタイトルで文化展を開きます。

これは婦人会、青年会、その他いろいろな団体、グループや町民講座の受講者などが、日頃学習している成果を展示したりあるいは発表し合う楽しい集会です。主な内容は次のとおりです。

- 生活文化展
- 生活の中からアイデアを生かした工夫展。生活着の展示
- 生涯教育発表
- 個人の生涯を通じての趣味的発表(生花・料理・

生活工夫・等)展示。

公民館主催の講座を終了した方や現在受講中で、個人、団体の発表。

- 生活教室
- 主婦の労働力が内外とわず高負担となり、今回は家庭電気の知識技術を学んでいただく。
- 生活文化展
- 生活の中からアイデアを生かした工夫展。生活着の展示
- 生涯教育発表
- 個人の生涯を通じての趣味的発表(生花・料理・

行政書士試験のお知らせ

日時 十二月四日(火) 午前九時～午後四時

場所 秋田市山王 県庁内受験願書の受付

昭和四十八年十一月十二日～昭和四十八年十一月二十六日まで

なお、詳細は役場総務課へお出で下さい。

成田 迪氏 (李岱)

不慮の事故により、療養中であつた氏(享年六十五歳)は、去る十月二十一日午後七時三十分、大館市立総合病院で永眠されました。氏は昭和三年鷹巣尋常高等小学校に就任していられた四十一年間教育一筋に歩んでこられた人で、その後は町の教育委員として、また公民館長として我が町の教育発展のために尽力された方でした。

なお、葬儀は去る十月二十四日李岱の自宅で営まれました。

「サヨナラ釧路」でデビュー

北町 純さん

当町、鎌の沢部落出身の北町純(本名・御所野久樹22)さんは、「サヨナラ釧路」という曲で九月七日東



芝レコードよりデビューしました。

その後、プロ歌手をめざし勉強を積み、下積みを送っているうちに、彼独得の甘い声が、キャバレー太郎の異名をもつ福富太郎氏に認められ、デビュー曲の「サヨナラ釧路」の詞をもらい、芸名を北町純として歌謡界にデビュー。

北町純さんは、先月十七日、北海道・秋田のキャンペン途中役場にも訪れ、ノドを披露し帰りましたが、町でも畠山町長を中心に後援会結成の話が進められています。

現住所 東京都新宿区若松町59 小林方 御所野音楽(事) 北町 純

きゆうしよく

いいにおいがとんできてたのしいきゆうしよくのじかんがきます。

カレーライスときは、おいしくて、おいしくて、おなかがぱんとなりまして。きゆうしよくのおばさんが、おいしくつくからです。

とうばんがあたつて、みんなにくばつたり、おせわをしたりするとおねえさんになったよううれしきもちです。

きゆうしよくは、ほんとうにたのしいひるです。

火の用心

火災の予防と消火

一、たばこは投げず、置き忘れをしない。とくに飲酒した時の寝たばこは絶対にやめよう。

一、コンロ、ストーブは正しい取扱をし、まわりに燃えやすい物を置かないように。

一、常に消火器やバケツ一杯の水を用意しておくこと。

一、火事になった場合は、まわりの人に大声で知らせ、ただちに、合川町消防(消防署合川分署)に場所、目標、状況を連絡する。

慶弔だより

自八月二十五日 至九月二十二日

〇おめでとうご健康をお祈りいたします

畠山孝徳・賢三男(木戸石)、工藤早苗・俊悦長女(駅前)、木村公一・久行長男(李岱)、三浦一高・長一郎長男(三木田)、福岡有希子・幸悦長女(三里)、金田等・俊悦二男(摩当)、佐藤環・保夫長女(川井) ●謹んでごめいふくをお祈り申し上げます

佐藤カヤ・本人(駅前)、桜田長二郎・本人(東根田)、三浦ヨネ・省三母(三木田)

生活改善センターの建設は



町政モニター

企画課の意見

生活改善センターの建設ですが、昭和四十六年十月九日青年会の会合において、昭和四十八年鎌の沢に建設するとの事でありましたが今もって出来ないのは、どうなっているのでしょうか。(二〇代・会社員・鎌沢)

生活改善センターの建設は、昭和四十六年に指定を受けた山村振興事業として計画されたものです。

計画当初は四十八年事業とされておりましたが、事業量の配分や緊急度から昭和四十九年事業として採択されています。

町では、その間の事情に

よく聞き取れない広報無線

問 広報無線より流れる通報の言葉が、はつきり聞き取れません。

向きが悪いのだと思いつつ、部落全体に良く聞かせるように取りつけて下さい。

よく聞き取れない広報無線

問 広報無線より流れる通報の言葉が、はつきり聞き取れません。

向きが悪いのだと思いつつ、部落全体に良く聞かせるように取りつけて下さい。

学校給食

感想文から



佐藤りかこさん

おかず給食を始めてからうにたのしいひるです。

きゆうしよくは、ほんとうにたのしいひるです。

きゆうしよくは、ほんとうにたのしいひるです。